PEOPLE TOWN LIFE ひと まち くらし

映画「たたら侍」公開で注目度アップ
たたらと飯南

日本に古くから伝わる「たたら製鉄」。その中心は中国山地にありました。江戸～明治初期にかけて、その生産は最盛期を迎え、中国山地における鉄の生産量は国内随一。今月号では、飯南町ともかかわりの深い「たたら製鉄」を紹介します。

町内にもたくさん！194カ所

「たたら」と言えば、映画「もののけ姫」のモデルにもなった、おとなり雲南市吉田町の「菅谷たたら」を思い浮かべる人も多いのでは。高殿と呼ばれる製鉄をする建物を国内で唯一残し、国の重要有形民俗文化財にも指定されています。

たたら製鉄には、原料となる「砂鉄」と合わせて、大量の木材が必要であったため、経営は、広大な山林を所有する吉田町の田部家が行っていました。

飯南町内でも、たたら製鉄は行われてきました。島根県遺跡地図Ⅰ（出雲・隠岐）によると、飯南町内で確認された製鉄関連遺跡は、なんと194カ所。

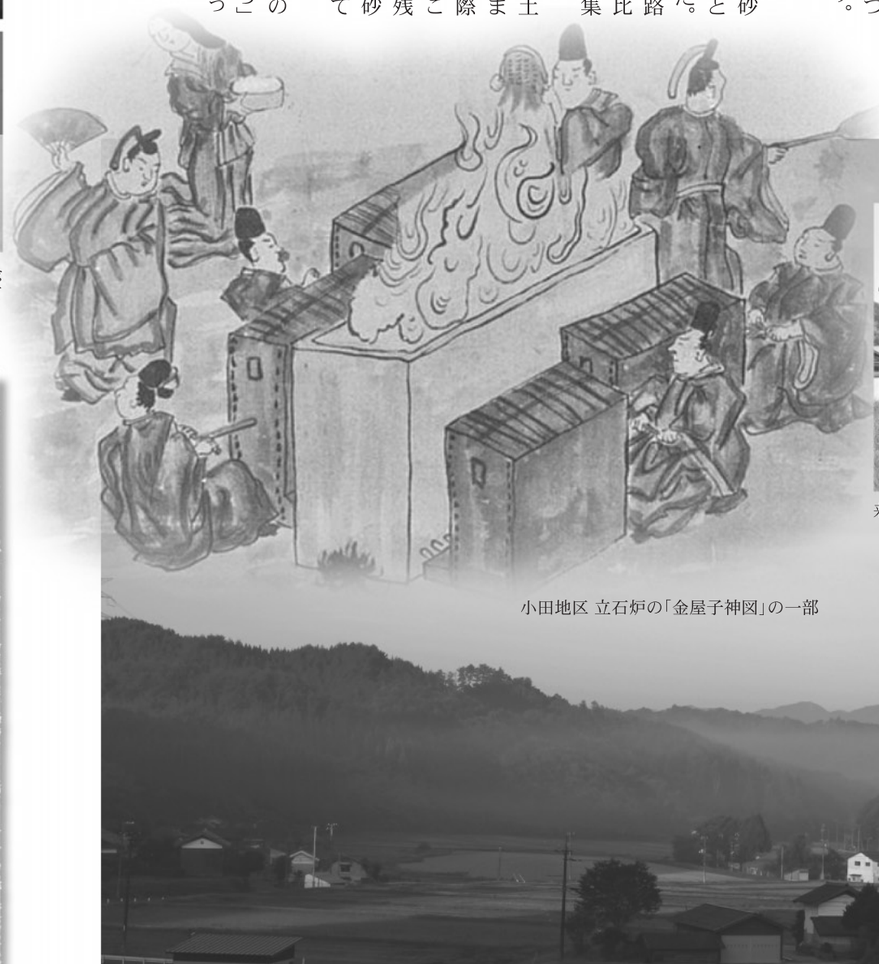
遺跡は、野だたら（移動式の小規模なもの）から、高殿式、鍛冶屋跡などさまざま。「地形」や「地名」としてその名残をとどめるものもあります。その一つが「鉄穴（かんな）流し」による地形です。

現代に残る「鉄穴流し」の跡

たたら製鉄に必要な原料「砂鉄」の収集には、「鉄穴流し」と呼ばれる手法が用いられました。この手法は、木枠で組んだ水路に土砂を流し、土砂と砂鉄の比重の違いを利用して砂鉄を集めるもの。（含有砂鉄は1％ほど）

鉄穴流しに必要な大量の土砂は、山を切り崩して調達します。しかし、土砂を切り崩す際に、地層が固く切り崩せないこともあり、そこが丘のように残ることがあります。これが、砂鉄の収集、鉄穴流しが営まれていた名残の地形です。

皆さんの家の近くにも、このような地形や、「鉄穴」「かなら」という名前が付いた地名が残っていませんか？そこでは、たたら製鉄が行われていたかもしれません。



小田地区 立石炉の「金屋子神図」の一部

来島駐在所近くの看板。鉄穴流しについての記載があります。

大しめなわ創作館前から眺める花栗の平野
右下手前に残る山が鉄穴流しの名残です。

明治時代のたたらの歴史を見る

出雲大社のすぐ横、島根県立古代出雲歴史博物館には、現在、小田地区にあった「立石鈩」のたたら製鉄関連資料が展示されています。資料の数々は、小田地区の「村下（むらげ）」と呼ばれるたたら製鉄作業の技術責任者の家で保管されていたもの。

同館の博士で、たたらの歴史が専門の角田徳幸さんは、「製鉄炉の構築・操業から製鉄の神様"金屋子神"の信仰まで、たたら製鉄の全体像が分かる資料がここまで残されていることはなかなかありません。これまで、奥飯石（今の飯南町のあたり）は、出雲を代表とする製鉄を展開した地域の一つでしたが、当時の様子が分かる資料はこれまであまり知られていませんでした。この機会に、ぜひ飯南町の皆さんに見ていただきたいですね」と話します。

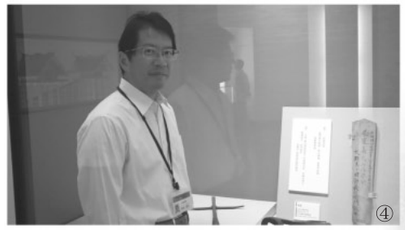
生活を豊かにした「たたら製鉄」

たたら製鉄によって作られた鉄は、刀や大砲の砲身・砲弾、戦艦など、戦いの道具にも確かに使われてきました。しかし、その多くは、鍬（くわ）や鎌、斧など農具の製作に使われ、農民や庶民の生活の豊かさ、そして農業の発展のためには欠かせないものでした。

飯南町で生まれた「鉄」が、本町はもちろん、全国の農業の発展を支えていたと思うと、なんだか誇らしく思えてきます。

良質な砂鉄と豊富な森林資源が生み出した「鉄」の歴史を、ぜひご自身の目で確かめてみてはいかがでしょうか？

参考文献
島根県遺跡地図Ⅰ（出雲・隠岐）（島根県教育委員会）
古代文化研究第25号（島根県古代文化センター）



上から、【立石炉製鉄関係資料3品】①重さが120kgにもなる銑鉄 ②風を送る鞴（ふいご） ③展示されている製鉄に用いられた道具
④古代出雲歴史博物館 角田徳幸さん

【島根県立古代出雲歴史博物館】
住所 出雲市大社町杵築東99-4（電話0853・53・8600）
開館時間 9時～18時
入場料 常設展観覧券（一般610円・大学生410円・小中高生200円）または年間パスポート
※期間限定展示「たたら製鉄と金屋子信仰」は6月19日（月）まで（5月23日（火）は休館）

5月20日（土）映画「たたら侍」公開！

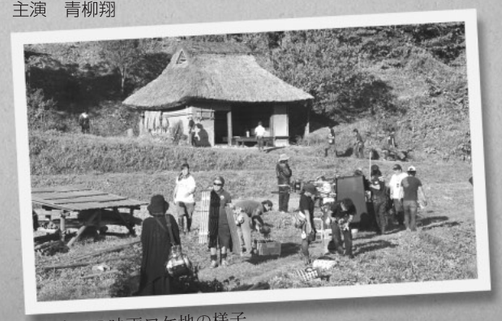
「玉鋼」を生み出す製鉄技術「たたら吹き」を題材にして、県内を中心に撮影が行われた映画「たたら侍」。

県内のロケ地は、松江市・出雲市・大田市・安来市・雲南市・奥出雲町、そして「飯南町」。町内では、下赤名の"銀山街道"、小田の"ふるさとの森"で撮影が行われました。また、映画に登場するしめ縄は"大しめなわ創作館"で製作されたものです。

ぜひ劇場でご覧ください。

原作・脚本・監督　錦織良成（島根県出雲市出身）
主演　青柳翔

昨年7月9日「たたら侍」プレス発表会
錦織良成監督（写真右端）をはじめ出演者が集まる。



町内での映画ロケ地の様子